

事業報告書（令和5年度）

事業名 親と子の学べるアソビバ～未来をみつめて～

団体名 aSoViva～アソビバ～ 担当者名 小倉 麻衣子

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

A. 第1回子ども栄養教室（運動後に開催）

2023年7月7日（金）17:30～20:30 倉敷健康福祉プラザ調理室 小学生23名
運動後に食べると良い食事について学び、子どもたちで協力して作ってみんなで食べた。

B. 親子料理教室～発酵食のススメ～（協働：ママの働き方応援隊岡山校）

2023年7月15日（土）10:30～13:00 倉敷健康福祉プラザ調理室 大人17名 子ども32名
他団体と協働し、発酵をテーマに大阪から講師を招いて、親子で参加できる料理講座教室を開催した。

C. 大人料理教室～お出汁講座～（協働：ママの働き方応援隊岡山校）

2023年10月6日（月）10:00～14:00 岡山北ふれあいセンター 大人9名 子ども2名
他団体と協働し、熊本からお出汁の食育講師を招いて、大人向けの食育講座を開催した。

D. 第2回子ども栄養教室

2023年11月17日（金）17:30～20:30 倉敷健康福祉プラザ調理室 小学生24名
食品の分類について学び、栄養バランスのとれた食事を子どもたちで協力して作ってみんなで食べた。

E. バウ・リニューアルフォトマルシェ共催&子どもお仕事体験（協働：mama's color）

2023年12月17日（日）10:00～16:00 岡山市北区櫛津 and.r 50名
子どものお仕事体験として、一緒にマルシェに出店した。また、共催としてイベントを運営した。

F. ピラティス&プレスト体験～カラダも頭も動かそう～

2024年2月16日（金）17:00～19:00 倉敷市立葦高小学校体育館 小学生以下26名 大人10名
外部講師を招いてピラティス体験で大人も子どももカラダを動かした。また、子どもたちだけでプレスト（あるテーマに対して自由に意見やアイデアを出し合う）体験をし、頭を動かした。このプレストは、3月以降の取組みに繋がる。

G. ゴミ拾いウォーキング

2023年9月9日（日）10:00～11:00 倉敷市堀南周辺 小学生以下6名 大人4名
2024年2月11日（日）10:00～11:00 倉敷市笹沖周辺 小学生以下5名 大人3名
ゴミ拾いをしながら、約一時間ウォーキングした。なんでこんなものが落ちてるの？たばこの吸い殻が多いなーといろいろなことを話しながら、地域の清掃をしてカラダをしっかり動かすことができた。

※写真は別紙添付

2. ESDの視点

①事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

栄養教室、料理教室、食育講座はどれも生活に取り入れやすい内容であり、とくに栄養教室では子どもたちで作った料理を、その後家で自分で作った子も多くいたようで、学んだことを継続して実践できた。また、グループで作業することで協力して取り組む姿が多くみられ、助け合うことも学んだ。参加者の中から、難しかったけど助け合ってできて嬉しかったとの声もあった。

<p>ピラティス体験では自分の体に目を向けるきっかけとなり、自宅のできることを継続しているとの声もあった。</p> <p>子どものお仕事体験では、自ら進んで考え行動する力を身に付けた。ブレスト体験では、どんな意見も否定せずに受け入れるというルールの中で、臆することなく自分の考えを相手に伝えることができるようになった。</p>
<p>②どのように学び合いを取り入れたか</p> <p>大人対象の料理教室はグループLINEを作って開催後もインプットアウトプットの場を設けた。子ども対象のものは、手書きでもらったアンケートに返事をだし、コミュニケーションを図ることで、継続して参加してもらえるようにした。また、SNSに開催報告をした。</p> <p>他団体と協働で開催することで相互の学びを共有した。</p>
<p>③どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか</p> <p>子ども栄養教室では料理だけでなく、算数を取り入れたり、栄養に関する勉強を取り入れたりして、色々な学年の子ども混合のチームを作り、たのしく学び合える環境を用意した。資料を配布し、家でも実践できるようにした。</p> <p>また、栄養教室だけでなくお仕事体験、ピラティス体験、ブレスト体験など違った角度からの体験を用意し、飽きることなく、幅広く興味を持ってもらえるように工夫した。</p>
<p>3. 取組の成果（事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。）</p> <p>栄養教室のアンケートには色々な学年が混ざったチームで料理を作ったりした経験は初めてでみんなで食べるご飯はとても美味しかった！とか、またやりたい！次は〇〇を作りたい！という声がたくさんあった。</p> <p>美味しく楽しく食べることは、どの年代の方にとっても健やかに生きるために大切なことだと思うので、食べることに興味関心をもつ子どもが増えたことは大きな成果だと思う。また、子どものお仕事体験やブレスト体験では自分で考え行動する力や、自分の考えを相手に伝える力を身に付けた。</p> <p>そして、ブレスト体験や栄養教室、料理教室などにサポーターとして関わってくれた方々に学びの場や活動の場を提供することができた。</p>
<p>4. 今後の課題と展望（事業がどのように岡山地域のESDの取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか）</p> <p>今年度開催した子ども栄養教室やピラティスなどの運動体験は引き続き来年度も開催する。若いうちから健やかな身体作りに興味を持つ人を増やすことで健康寿命の延伸に繋がるのではないかと考える。</p> <p>また、マルシェでのお仕事体験を通して子どもたちはいろいろな職業の方と関わる機会を得ることができた。このような関わりは、子どもたちが未来を描くきっかけとなると考える。また、大人も色々な職業、働き方があることを知り、自分にできることを生かして社会とつながる方法を考えることができる。</p> <p>取組内容の予定で挙げていた畑作業体験に、今年度は取り組むことができなかった。しかし、今年2月、畑を使ってとお声掛けいただき、場所の確保ができた。令和6年度は、畑活動も『運動』『食事』『学業以外の学び』につなげていきたいと考えている。そしてこの活動は地域の人とつながり、多世代との交流や主体的な行動を生むと考えている。</p>

R5. aSoViva～アソビバ～ 活動報告写真



A.第1回子ども栄養教室



A.第1回子ども栄養教室



A.第1回子ども栄養教室



A.第1回子ども栄養教室



A.第1回子ども栄養教室



A.第1回子ども栄養教室



A.第1回子ども栄養教室



A.第1回子ども栄養教室



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



B.親子料理教室～発酵食のススメ～

R5. aSoViva～アソビバ～ 活動報告写真



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



B.親子料理教室～発酵食のススメ～



C.大人料理教室～お出汁講座～



C.大人料理教室～お出汁講座～



C.大人料理教室～お出汁講座～



C.大人料理教室～お出汁講座～



C.大人料理教室～お出汁講座～



C.大人料理教室～お出汁講座～



C.大人料理教室～お出汁講座～

R5. aSoViva～アソビバ～ 活動報告写真



D.第2回子ども栄養教室



D.第2回子ども栄養教室



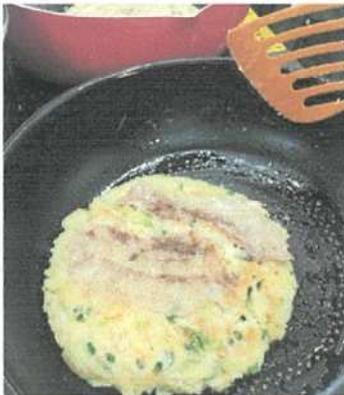
D.第2回子ども栄養教室



D.第2回子ども栄養教室



D.第2回子ども栄養教室



D.第2回子ども栄養教室



D.第2回子ども栄養教室



D.第2回子ども栄養教室



E.パウ・リニューアルフォトマルシェ



E.パウ・リニューアルフォトマルシェ



E.パウ・リニューアルフォトマルシェ



E.パウ・リニューアルフォトマルシェ

R5. aSoViva～アソビバ～ 活動報告写真



F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



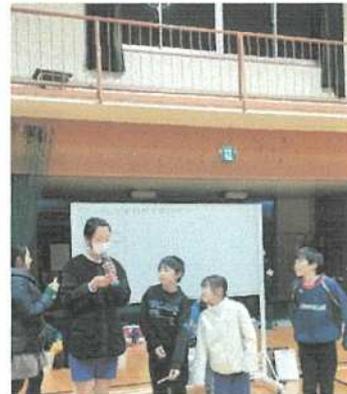
F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



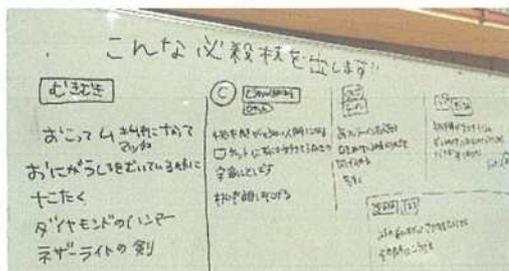
F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験



F.ピラティス&プレスト体験